







# 奄美市 住用総合支所

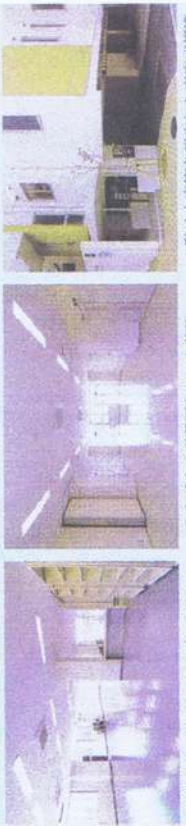
新しく生まれ  
住用  
総合支所



住用地区は、世界でもこの島にしかない多種多様な貴重な動植物が生息する森と水に囲まれた奄美群島の自然が凝縮された地域です。この魅力ある自然が評価され、平成28年の世界自然遺産登録に向けた様々な取り組みが行われています。新庁舎は、平成22年の集中豪雨経験を踏まえ、防災機能を備え、診療所と消防分駐所を併設した高床式の複合庁舎としています。



診療所

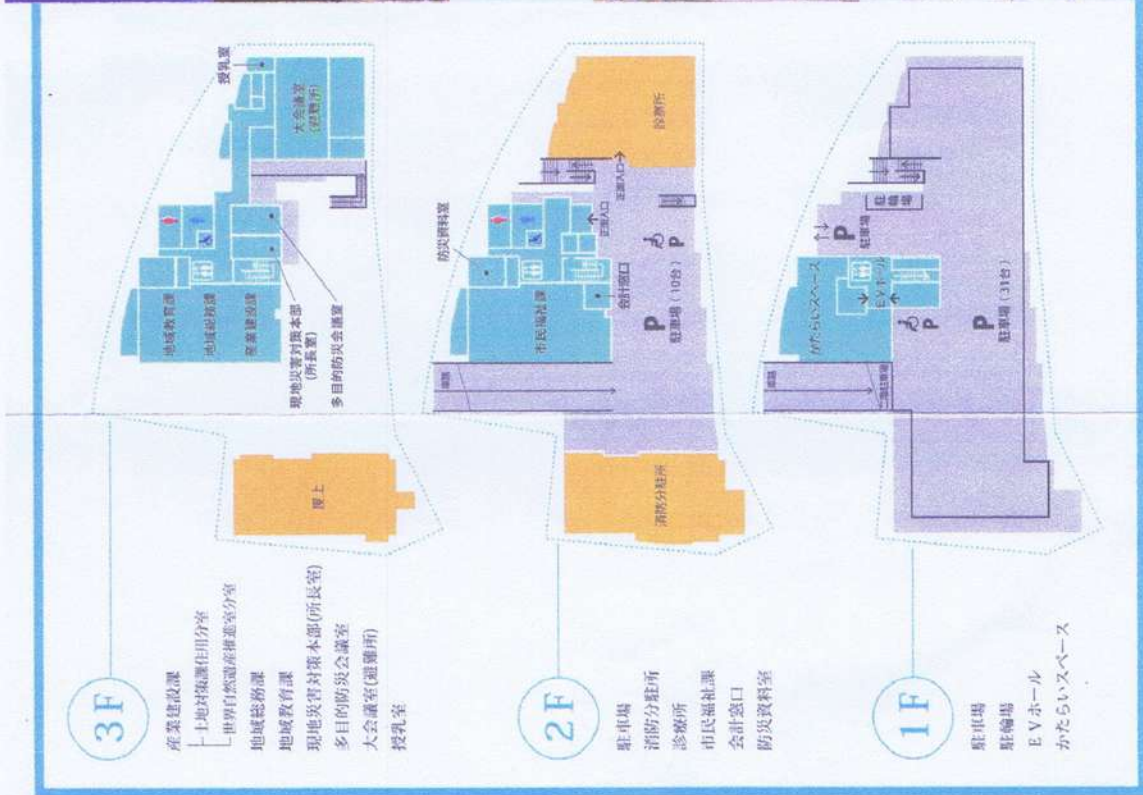


消防分駐所

1階は水害等を想定した高床式構造

開仕切りの少ないオープンフロア  
(除務室)

大会議室は審判所としても使用



**3F**

- 産業建設課
- 土地対策課住用分室
- 世界自然遺産推進室分室
- 地域総務課
- 地域教育課
- 現地災害対策本部(所長室)
- 多目的防災会議室
- 大会議室(議事所)
- 授乳室

**2F**

- 駐車場
- 消防分駐所
- 診療所
- 市民福祉課
- 会計窓口
- 防災資料室

**1F**

- 駐車場
- 駐輪場
- EVホール
- かたらいスペース

## 奄美市 住用総合支所・笠利総合支所の施設概要



奄美市

自然・ひと・文化が共につくるきよらの郷

### 施設概要

	住用総合支所	笠利総合支所
位置	奄美市住用町大字西仲間111番地	奄美市笠利町大字中金久141番地
敷地面積	2,038.00㎡	2,750.67㎡
建築面積	1,500.36㎡	1,103.74㎡
延床面積	2,853㎡ 〔庁舎 : 1,110㎡〕 〔診療所 : 245㎡〕 〔消防分駐所 : 242㎡〕 〔駐車場他 : 1,256㎡〕	1,904㎡ 〔本館 : 1,805㎡〕 〔電気・機械室 : 99㎡〕
構造	地上3階鉄筋コンクリート造	地上3階鉄筋コンクリート造
工期	着工：平成24年12月 完成：平成26年3月	着工：平成24年12月 完成：平成26年3月
総事業費	約8億円（設計・管理費等含む）	約7億円（設計・管理費等含む）
駐車場	41台（1階：31台 2階：10台）	44台（庁舎前：20台 庁舎裏：24台）
主な設備	昇降設備 11人乗り1基 太陽光発電設備 10kW 自家発電設備 110kVA	昇降設備 11人乗り1基 太陽光発電設備 10kW 自家発電設備 90kVA
設計・管理	衛藤中山、鬼塚設計共同企業体	アーキ・プラン、奥設計共同企業体

お問い合わせ先：奄美市総務部企画調整課 庁舎建設推進室 TEL:0997-52-1111(代) 内線1329



## 地震・津波の被害想定結果（案）について

県では、平成24年度から2か年計画で「地震等災害被害予測調査」を実施しており、24年度は、県で設定した11の震源等ごとに地震・津波の大きさを想定し、その結果を県地域防災計画に盛り込んだ。

25年度は、国の手法を参考に、災害に伴う物的・人的な被害想定等の検討を行っており、現時点でとりまとめた被害想定結果(案)等の概要は次のとおりである。

なお、被害想定は、災害想定結果を踏まえ、今後の県や市町村の防災・減災対策の参考とするために作成したものであり、現実の被害を予測するものではない。

### 1 被害想定結果(案)及び被害軽減効果(案)の概要（別紙参照）

#### (1) 主な被害 ※被害が最大となるケース

##### ① 建物被害

(棟)

想定地震	季節時刻	全壊・焼失	半壊
南海トラフ	冬18時	14,900	45,900
種子島東方沖	冬18時	14,100	53,500
県西部直下	冬18時	13,600	28,000

##### ② 人的被害

(人)

想定地震	季節時刻	死者	負傷者
南海トラフ	夏12時	2,000	1,300
奄美群島太平洋沖(南部)	夏12時	580	350
県西部直下	冬深夜	530	2,800

#### 【被害軽減効果】

##### ① 建物被害（全壊）の軽減 ～建物耐震化(耐震化率90%)によるもの～ (棟)

想定地震	想定結果	耐震化後
南海トラフ	14,900	6,600
種子島東方沖	14,100	3,800
県西部直下	13,600	5,200

##### ② 人的被害の軽減

###### ア 津波からの避難の迅速化による軽減

(人)

想定地震	季節時刻	早期避難率低	早期避難率高+呼びかけ
南海トラフ	夏12時	2,000	210
奄美群島太平洋沖(南部)	夏12時	580	10

###### イ 建物耐震化(耐震化率90%)による軽減

(人)

想定地震	想定結果	耐震化後
県西部直下	530	180

③ ライフライン被害

・上水道

被災直後に約265,200人が断水（鹿児島湾直下地震）

・電力

被災直後に約6,000軒が停電（県西部直下地震）

④ 交通施設被害

・道路

約640箇所被害発生（種子島東方沖地震）

・空港

奄美空港及び徳之島空港が閉鎖となるおそれ。（奄美群島太平洋沖地震、南海トラフ地震等に伴う津波浸水のため）

(2) 被害額

施設・資産等への被害は、南海トラフ地震の場合で約1兆4,600億円

2 対策の方向性（考え方）

(1) 命を守る

防災教育の徹底、津波避難対策（避難計画の策定、実践的な避難訓練の実施、ハザードマップの整備、津波避難ビルの指定等）の促進、建物耐震化の促進、家具等の転倒防止対策の促進など

(2) くらしを守る

インフラ・ライフラインの防災性向上、災害ボランティアとの連携、家庭内備蓄の促進など

(3) 地域を守る

災害時応援体制の整備、行政と自主防災組織等の協力体制の整備、企業活動の継続性強化など

3 今後の予定

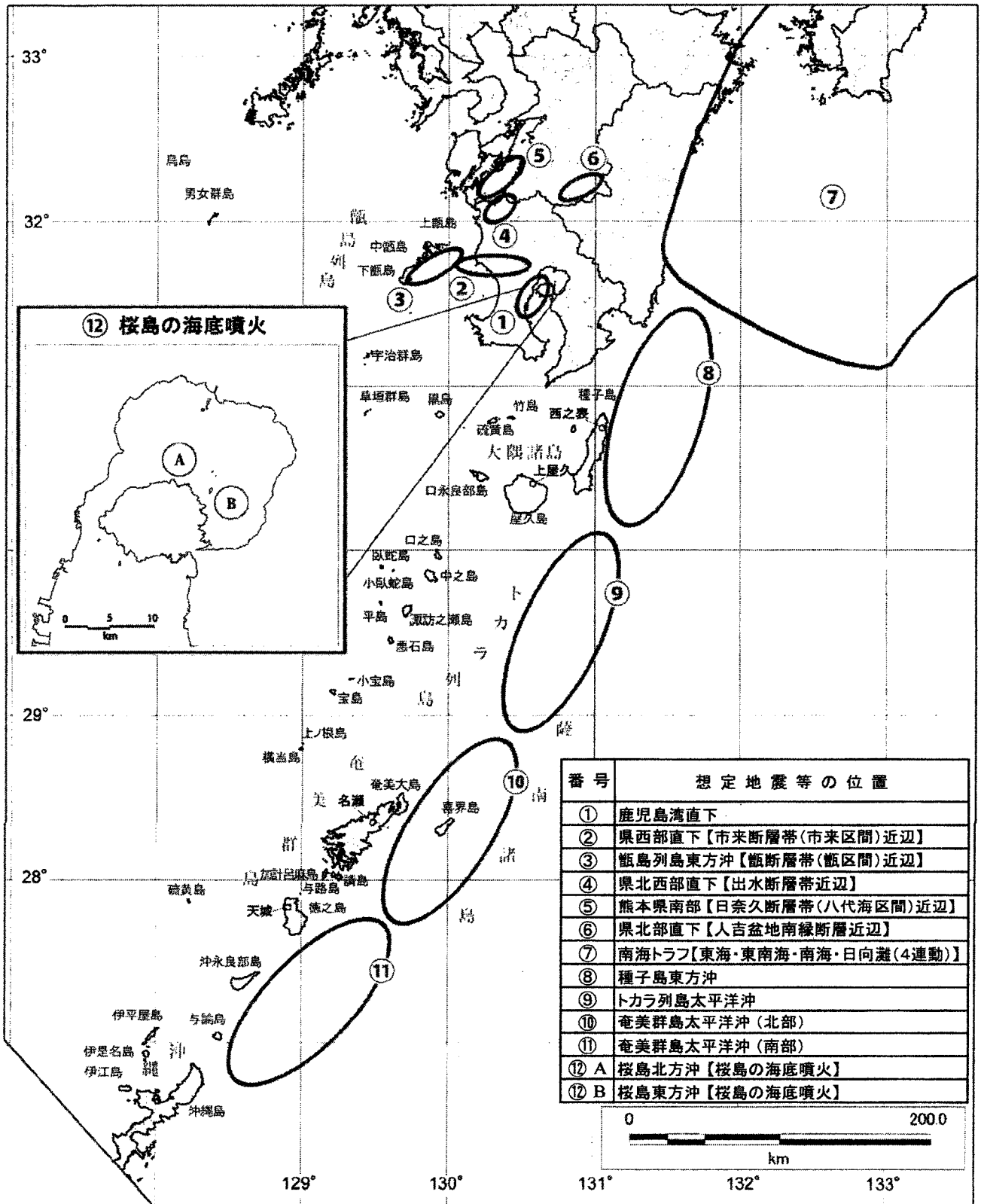
- ・25.12.26 市町村へ被害想定結果案を説明
- ・26.2中旬 県有識者会議で地震・津波の被害シナリオ、防災・減災対策等を検討
- ・26.3下旬 県防災会議に調査結果を報告、防災計画へ反映

【参考】 - 南海トラフ地震想定における国(H24.8内閣府)との比較 [最大被災ケース] -

被害項目	県	国
物的被害（全壊・焼失棟数）	14,900	5,900
人的被害（死者数）	2,000	1,200

※ 地盤や建物(分布・構造・年代)など、詳細なデータを基に想定を行ったことから、国より大きな被害結果となった。

# 想定地震等の位置



## 想定地震等の概要

番号	想定地震等の位置	マグニチュード	最大震度	最大津波高
①	鹿児島湾直下	7.1	7	3.40 m (鹿児島市)
②	県西部直下 【市来断層帯(市来区間)近辺】	7.2	7	3.27 m (いちき串木野市)
③	甌島列島東方沖 【甌断層帯(甌区間)近辺】	7.5	6強	9.25 m (甌島)
④	県北西部直下 【出水断層帯近辺】	7.0	7	—
⑤	熊本県南部 【日奈久断層帯(八代海区間)近辺】	7.3	7	2.48 m (阿久根市)
⑥	県北部直下 【人吉盆地南縁断層近辺】	7.1	5強	—
⑦	南海トラフ 【東海・東南海・南海・日向灘(4連動)】	地震:9.0 津波:9.1	6強	12.01 m (屋久島町)
⑧	種子島東方沖	8.2	6強	5.83 m (西之表市)
⑨	トカラ列島太平洋沖	8.2	6弱	8.69 m (十島村)
⑩	奄美群島太平洋沖(北部)	8.2	7	8.42 m (奄美市)
⑪	奄美群島太平洋沖(南部)	8.2	6強	9.60 m (伊仙町)
⑫A	桜島北方沖 【桜島の海底噴火】	—	—	12.80 m (桜島・高免)
⑫B	桜島東方沖 【桜島の海底噴火】	—	—	12.69 m (桜島・黒神)

## 過去の主な被害地震の概要

## 【 県内 】

発生年月日	地震名	マグニ チュード (M)	死者数 (人) ※1	全壊棟数 (棟) ※1
1911. 6. 15 (明治44)	喜界島地震	8. 0	12	422
1968. 2. 21 (昭和43)	えびの地震	6. 1	3	35
1997. 3. 26 (平成9)	鹿児島県北西部地震	6. 6	0	4
1997. 5. 13 (平成9)	鹿児島県北西部地震	6. 4	0	4

※1 地震調査研究推進本部地震調査委員会（文部科学省）：『日本の地震活動』より

## 【 県外 】

発生年月日	地震名	マグニ チュード (M)	死者・行方不明者数 (人) ※2	全壊・焼失棟数 (棟) ※2
1923. 9. 1 (大正12)	関東大震災	7. 9	105, 000余	321, 000余
1995. 1. 17 (平成7)	阪神・淡路大震災	7. 3	6, 437	112, 038
2011. 3. 11 (平成23)	東日本大震災	9. 0	18, 526	126, 919

※2 東日本は、警察庁：『東北地方太平洋沖地震の被害状況(H25. 12. 10)』，東日本  
以外は、文部科学省：『地震がわかる！』より



各市町村における想定地震ごとの最大震度(3)

市町村名	⑦南海トラフ 【基本ケース】	⑦南海トラフ 【東側ケース】	⑦南海トラフ 【西側ケース】	⑦南海トラフ 【陸側ケース】
	最大震度	最大震度	最大震度	最大震度
鹿児島市	5強	5強	6弱	5強
鹿屋市	5強	5強	6弱	5強
枕崎市	4	4	5弱	5弱
阿久根市	5弱	5弱	5弱	5強
出水市	5弱	5弱	5弱	5強
指宿市	5強	5強	5強	5強
西之表市	4	4	5弱	5弱
垂水市	5強	5強	6弱	5強
薩摩川内市(本土)	5強	5弱	5強	5強
薩摩川内市(甌島)	4	5弱	5弱	5強
日置市	5強	5弱	5強	5弱
曾於市	6弱	6弱	6強	6強
霧島市	6弱	5強	6弱	6弱
いちき串木野市	5強	5弱	5弱	5弱
南さつま市	5弱	4	5弱	5弱
志布志市	6強	6弱	6強	6強
奄美市	3	3	3	3
南九州市	5弱	5弱	5弱	5弱
伊佐市	5強	5強	5強	6弱
姪良市	5強	5強	5強	6弱
三島村	4	4	4	4
十島村	3	3	3	3
さつま町	5強	5弱	5弱	6弱
長島町	5弱	5強	5強	5強
湧水町	5強	5強	6弱	6弱
大崎町	5強	5強	6弱	6弱
東串良町	5強	5強	5強	5強
錦江町	5弱	5弱	5強	5弱
南大隅町	5強	5弱	5強	5強
肝付町	5強	5強	6弱	5強
中種子町	4	4	5弱	4
南種子町	4	4	4	4
屋久島町	4	4	4	4
大和村	2	2	3	2
宇検村	2	2	3	2
瀬戸内町	2	2	2	2
龍郷町	2	2	2	2
喜界町	2	2	3	2
徳之島町	2	1	2	2
天城町	2	2	2	2
伊仙町	2	2	2	2
和泊町	1	1	1	2
知名町	1	1	2	2
与論町	1	1	2	1

各市町村における想定地震ごとの最大震度(4)

市町村名	⑧種子島東方沖	⑨トカラ列島太平洋沖	⑩奄美群島太平洋沖(北部)	⑪奄美群島太平洋沖(南部)
	最大震度	最大震度	最大震度	最大震度
鹿児島市	6弱	5弱	3	2
鹿屋市	6弱	5弱	4	3
枕崎市	5強	5弱	3	2
阿久根市	5強	4	3	2
出水市	5強	4	3	2
指宿市	6弱	5弱	4	3
西之表市	6強	5強	4	3
垂水市	6弱	5弱	3	3
薩摩川内市(本土)	5強	4	3	2
薩摩川内市(飯島)	5弱	4	3	2
日置市	5強	5弱	3	2
曾於市	6強	5弱	4	3
霧島市	6弱	5弱	3	3
いちき串木野市	5強	4	3	2
南さつま市	5強	5弱	3	2
志布志市	6強	5弱	4	3
奄美市	4	5弱	6強	6弱
南九州市	6弱	5弱	3	3
伊佐市	5強	4	3	2
始良市	5強	4	3	2
三島村	5強	5弱	3	3
十島村	5弱	5強	5弱	4
さつま町	5強	4	3	2
長島町	5弱	4	3	2
湧水町	5強	4	3	2
大崎町	6弱	5弱	3	2
東串良町	6弱	5弱	4	3
錦江町	6弱	5弱	3	2
南大隅町	6弱	5強	4	3
肝付町	6弱	5強	4	3
中種子町	6強	6弱	4	3
南種子町	6強	6弱	4	3
屋久島町	6弱	6弱	4	3
大和村	3	4	6弱	5強
宇検村	3	4	6弱	6弱
瀬戸内町	3	4	6弱	6弱
龍郷町	3	5弱	6弱	5強
喜界町	3	5弱	7	5強
徳之島町	3	4	5強	6強
天城町	3	4	6弱	6強
伊仙町	3	4	5強	6弱
和泊町	2	3	4	5強
知名町	2	3	4	6弱
与論町	3	4	5弱	6弱

各市町村における想定津波の波源ごとの最大津波(2)

【津波の計算条件：朔望平均満潮位・堤防なし・地殻変動考慮】

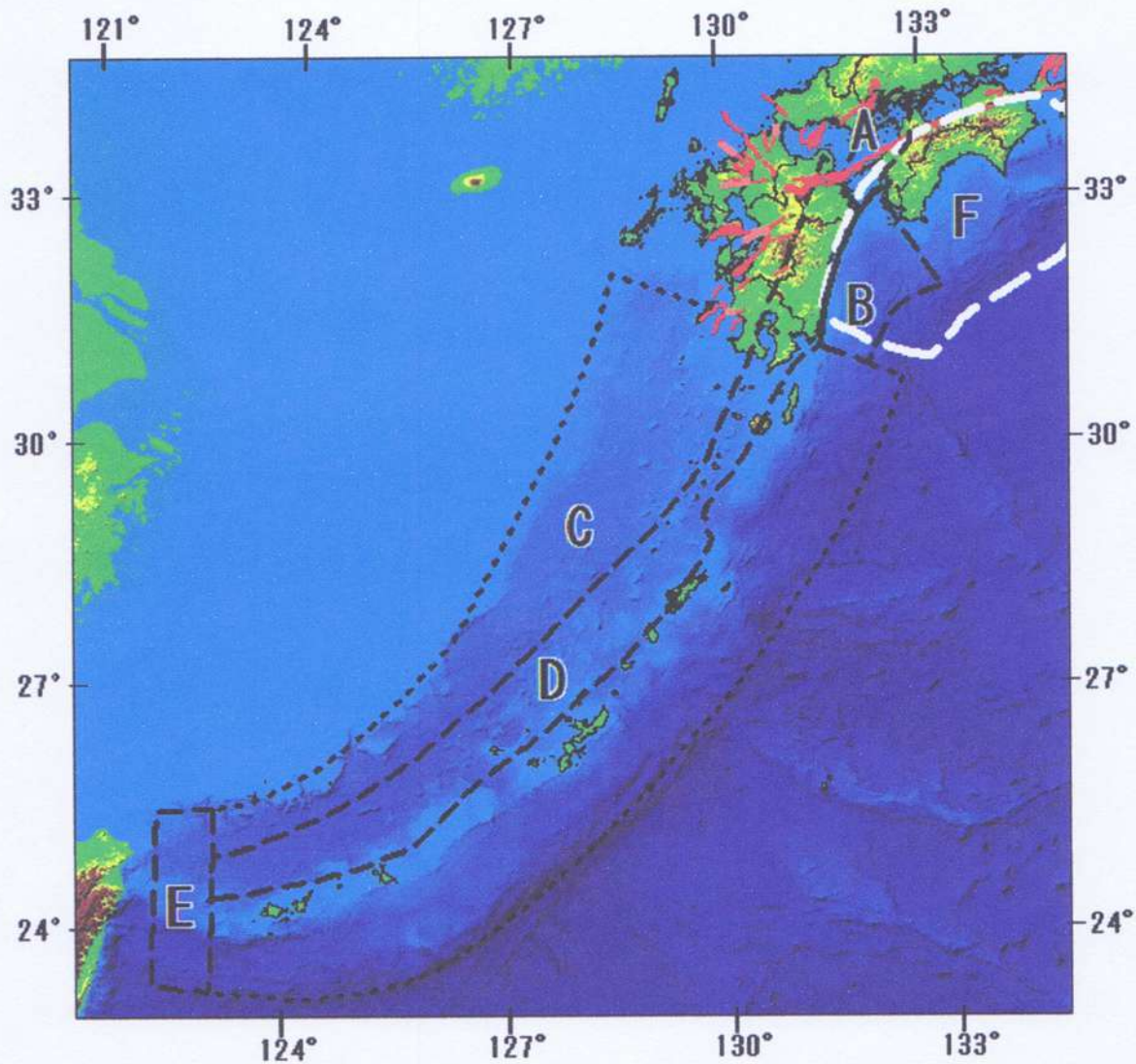
市町村名	⑤熊本県南部		⑦南海トラフ (CASE 5)		⑦南海トラフ (CASE 11)	
	最大津波		最大津波		最大津波	
	到達時間(分)	津波高(m)	到達時間(分)	津波高(m)	到達時間(分)	津波高(m)
鹿児島市	-	-	117	3.17	119	3.31
鹿屋市	-	-	102	2.97	157	3.30
枕崎市	-	-	279	3.39	176	3.79
阿久根市	44	1.95	134	3.63	134	3.61
出水市	27	2.19	225	1.87	240	1.80
指宿市	-	-	185	4.42	186	4.60
西之表市	-	-	35	10.02	36	10.27
垂水市	-	-	341	3.26	355	3.29
薩摩川内市(本土)	-	-	205	2.87	216	2.83
薩摩川内市(甌島)	-	-	233	4.00	130	3.74
日置市	-	-	314	3.60	307	3.71
霧島市	-	-	151	2.43	151	2.50
いちき串木野市	-	-	306	3.27	309	3.13
南さつま市	-	-	203	3.93	155	4.23
志布志市	-	-	49	6.12	49	6.41
奄美市	-	-	57	5.60	77	5.88
南九州市	-	-	88	3.60	283	3.91
始良市	-	-	150	2.50	150	2.58
三島村	-	-	85	3.42	91	3.96
十島村	-	-	58	6.34	59	5.88
長島町	45	2.48	340	3.40	338	3.22
大崎町	-	-	49	7.13	49	7.32
東串良町	-	-	52	7.00	48	7.37
錦江町	-	-	319	2.59	115	3.18
南大隅町	-	-	100	6.28	51	6.83
肝付町	-	-	45	7.70	46	8.54
中種子町	-	-	34	8.48	33	8.90
南種子町	-	-	32	8.99	33	8.97
屋久島町	-	-	49	10.83	49	12.01
大和村	-	-	160	3.92	97	4.64
宇検村	-	-	116	2.91	124	3.09
瀬戸内町	-	-	103	4.18	104	4.59
龍郷町	-	-	63	5.09	64	5.15
喜界町	-	-	53	4.86	53	4.89
徳之島町	-	-	188	3.47	110	3.93
天城町	-	-	151	2.42	93	2.63
伊仙町	-	-	202	3.94	152	3.69
和泊町	-	-	198	3.88	138	4.03
知名町	-	-	202	3.08	124	3.10
与論町	-	-	72	2.66	100	3.50

各市町村における想定津波の波源ごとの最大津波(4)

【津波の計算条件：朔望平均満潮位・堤防なし・地殻変動考慮】

市町村名	⑩奄美群島太平洋沖(北部)		⑪奄美群島太平洋沖(南部)	
	最大津波		最大津波	
	到達時間(分)	津波高(m)	到達時間(分)	津波高(m)
鹿児島市	228	2.28	206	2.16
鹿屋市	197	2.24	193	2.23
枕崎市	163	2.67	245	2.84
阿久根市	176	3.10	213	2.70
出水市	232	1.89	301	1.78
指宿市	194	2.77	189	2.45
西之表市	251	2.86	236	2.24
垂水市	199	1.91	189	1.82
薩摩川内市(本土)	174	2.48	142	2.32
薩摩川内市(甌島)	217	3.65	328	2.72
日置市	207	2.42	232	2.16
霧島市	-	-	-	-
いちき串木野市	257	2.34	182	2.26
南さつま市	112	3.27	225	2.89
志布志市	145	2.87	131	2.57
奄美市	39	8.42	49	3.83
南九州市	208	2.65	216	2.33
始良市	-	-	-	-
三島村	195	2.16	160	1.93
十島村	46	3.86	130	2.28
長島町	326	2.13	281	1.88
大崎町	153	2.56	222	2.20
東串良町	153	2.85	221	2.47
錦江町	191	2.35	195	1.96
南大隅町	166	2.47	206	2.09
肝付町	155	2.60	222	2.36
中種子町	195	2.48	282	2.28
南種子町	171	2.95	275	2.70
屋久島町	102	3.21	207	2.12
大和村	75	4.25	86	2.80
宇検村	46	3.00	69	2.60
瀬戸内町	54	5.30	53	6.43
龍郷町	41	6.14	66	2.97
喜界町	22	5.09	35	3.13
徳之島町	70	3.77	27	7.33
天城町	119	2.24	33	4.61
伊仙町	61	3.05	25	9.60
和泊町	29	3.44	27	7.04
知名町	63	1.90	22	5.08
与論町	30	2.84	37	4.58



九州・沖縄地方に影響のある、海溝で発生する地震 [上に戻る]

- A: 安芸灘～伊予灘～豊後水道  
 B: 日向灘  
 C: 南西諸島周辺の浅発地震の発生領域  
 D: 九州から南西諸島周辺のやや深発地震の発生領域  
 E: 与那国島周辺の地震の発生領域  
 F: 南海トラフで発生する地震

【 ▲ 中国・四国地方 】

17: 宮古島断層帯

【 ▲ 中国・四国地方 】

## 地震のリスト [上に戻る]

地震		マグニチュード	地震発生確率 (30年以内) 【地震発生確率値の留意点】
<b>海溝型地震</b>			
日向灘および 南西諸島海溝 周辺	安芸灘～伊予灘～豊後水道の 地震の発生領域	6.7～7.4	40%程度
	日向灘プレート間地震	7.6前後	10%程度
	日向灘プレート間の ひとまわり小さいプレート間地震	7.1前後	70%～80%
	南西諸島周辺の浅発地震の発生領域	—	—
	九州から南西諸島周辺のやや深発地震 の発生領域	—	—
	与那国島周辺の地震の発生領域	7.8程度	30%程度
南海トラフ	南海トラフで発生する地震	8～9クラス	70%程度
<b>内陸の活断層で発生する地震</b>			
小倉東断層		7.1程度	不明
福智山断層帯		7.2程度	ほぼ0%～3%
西山断層帯	大島沖区間	7.5程度	不明
	西山区間	7.6程度	不明
	嘉麻峠区間	7.3程度	不明
宇美断層		7.3程度	ほぼ0%
警固断層帯	北西部	7.0程度	不明
	南東部	7.2程度	0.3%～6%
日向峠～小笠木峠断層帯		7.2程度	不明
水縄断層帯		7.2程度	ほぼ0%
佐賀平野北縁断層帯		7.5程度	不明
別府～万年山断層帯	別府湾～日出生断層帯(東部)	7.6程度	ほぼ0%
	別府湾～日出生断層帯(西部)	7.3程度	ほぼ0%～0.05%
	大分平野～由布院断層帯(東部)	7.2程度	0.03%～4%
	大分平野～由布院断層帯(西部)	6.7程度	2%～4%
	野稲岳～万年山断層帯	7.3程度	ほぼ0%～3% (最大2.6%)
	崩平山～亀石山断層帯	7.4程度	ほぼ0%
雲仙断層群	北部	7.3程度以上	不明
	南東部	7.1程度	不明
	南西部(北部)	7.3程度	ほぼ0%～4%
	南西部(南部)	7.1程度	0.5%～1%
布田川・日奈久断層帯	布田川断層帯(布田川区間)	7.0程度	ほぼ0%～0.9%
	布田川断層帯(宇土区間)	7.0程度	不明
	布田川断層帯(宇土半島北岸区間)	7.2程度以上	不明
	日奈久断層帯(高野～白旗区間)	6.8程度	不明
	日奈久断層帯(日奈久区間)	7.5程度	ほぼ0%～6%



日出町	623m	△山		町の北西境界付近	23.1m
九重町	1762m	・山	※星生山	町の南境界付近	430.0m
玖珠町	1236m	△山	福万山	町の東端	328.0m



#### 45 宮崎県

自治体名	最高点 標高	種別	名称	位置	参考情報/庁舎情報	庁舎 標高
《宮崎県》	1756m	△山	祖母山	高千穂町、大分県境		4.6m
宮崎市	1118m	△山	鱈塚山	市の南境界		5.8m
都城市	1573m	△山	※高千穂峰	市の北西境界		147.0m
延岡市	1644m	・山	大崩山	市の北西		6.3m
日南市	1118m	△山	鱈塚山	市の北西境界		5.9m
小林市	1700m	△山	霧島山 韓国岳	市の南西境界		203.0m
日向市	1318m	・山	万吉山	市の南境界		5.8m
串間市	783m	△山	男鈴山	市の北東境界		6.0m
西都市	1434m	△山	樋口山	市の西境界		13.2m
えびの市	1700m	△山	霧島山 韓国岳	市の南境界		230.0m
三股町	1118m	△山	鱈塚山	町の東境界		183.0m
高原町	1573m	△山	※高千穂峰	町の南西境界		211.0m
国富町	1219m	△山	式部岳	町の北部		48.8m
綾町	1180m	一山		町の北東境界		26.0m
高鍋町	126m	・農		町の西部		7.9m
新富町	123m	△農		町の北西		14.7m
西米良村	1721m	△山	市房山	村の北西境界		242.0m
木城町	1405m	△山	尾鈴山	町の北東境界		18.3m
川南町	897m	・山	上面木山	町の西境界		39.8m
都農町	1405m	△山	尾鈴山	町の西境界		24.1m
門川町	705m	・山	仁久志山	町の西境界		4.1m
諸塚村	1455m	△山	黒岳	村の西境界		154.0m
椎葉村	1739m	△山	国見岳	村の西境界		405.0m
美郷町	1460m	一山	三方岳	町の西境界		122.0m
高千穂町	1756m	△山	祖母山	町の北境界		333.0m
日之影町	1602m	△山	傾山	町の北境界		101.0m
五ヶ瀬町	1685m	△山	向坂山	町の南西境界		500.0m



#### 46 鹿児島県

自治体名	最高点 標高	種別	名称	位置	参考情報/庁舎情報	庁舎 標高
《鹿児島県》	1936m	・山	宮之浦岳	屋久島町(屋久島)		9.1m
鹿児島市	1117m	・山	桜島・御岳	鹿児島湾		3.6m
鹿屋市	1236m	△山	大笠柄岳	市の北西境界		19.0m
枕崎市	475m	△山	蔵多山	市の北境界		12.0m
阿久根市	623m	△山		市の東境界		8.0m
出水市	1067m	△山	紫尾山	市の南境界		12.0m
指宿市	922m	△山	開聞岳	市の南部		5.0m
西之表市	280m	一丘		種子島 市の南西境界		21.0m
垂水市	1236m	△山	大笠柄岳	市の東境界		2.0m
薩摩川内市	766m	△山		市の北境界		4.2m
日置市	523m	△山	重平山	市の北東境界		75.0m
曾於市	692m	△山		市の東境界		170.0m
霧島市	1700m	△山	霧島山 韓国岳	市の北東境界		6.5m
いちき串木野市	519m	△山	弁財天山	市の北部		13.0m
南さつま市	636m	△山	金峯山	市の北部		6.0m



志布志市	692m	△山		市の北端境界	82.0m
奄美市	455m	△山	松長山	奄美大島 市の中央部	8.0m
南九州市	606m	・山		市の東境界	120.0m
伊佐市	998m	△山		市の北部	182.0m
始良市	703m	△山	烏帽子岳	市の北境界	10.1m
三島村	704m	△山	硫黄岳	硫黄岳	3.2m
				(役場は鹿児島市内)	
十島村	979m	△山	御岳	中之島	3.1m
				(役場は鹿児島市内)	
さつま町	1067m	△山	紫尾山	町の北西境界	32.0m
長島町	402m	△山	矢岳	長島	81.0m
湧水町	1102m	・山	栗野岳	町の東部	188.0m
大崎町	268m	△山	草野丘	町の中部東境界	18.0m
東串良町	76m	・道		町の北境界	10.0m
錦江町	959m	△山	稲尾岳	町の南境界	8.0m
南大隅町	959m	△山	稲尾岳	町の北東境界	9.0m
肝付町	967m	△山	甫与志岳	町の中央	10.0m
中種子町	282m	△丘		種子島 町の北境界近く	102.0m
南種子町	210m	一丘		種子島 町の北境界近く	142.0m
屋久島町	1936m	・山	宮之浦岳	屋久島、中央	46.0m
大和村	694m	△山	湯湾岳	奄美大島 村の南境界	10.0m
宇検村	694m	△山	湯湾岳	奄美大島 村の北境界	8.0m
瀬戸内町	500m	一山		奄美大島 町の東境界	5.0m
龍郷町	337m	△丘		奄美大島 町の西境界	7.0m
喜界町	214m	・丘		喜界島、南部	18.0m
徳之島町	645m	△山	井之川岳	徳之島 町の西境界	5.0m
天城町	645m	△山	井之川岳	徳之島 町の東境界	37.0m
伊仙町	417m	△山	犬田布岳	徳之島 町の北境界	69.0m
和泊町	188m	△丘	越山	沖永良部島 町の西部	14.0m
知名町	240m	△丘	大山	沖永良部島 町の中央部	24.0m
与論町	97m	△丘		与論島	6.0m

#### 47 沖縄県

自治体名	最高点 標高	種別	名称	位置	参考情報/庁舎情報	庁舎 標高
《沖縄県》	526m	△山	於茂登岳	石垣市(石垣島)		8.5m
那覇市	166m	△丘	弁ヶ岳	市の東境界近く	(H25.1.4 新庁舎)	3.8m
宜野湾市	121m	・道		市の南東境界		99.1m
石垣市	526m	△山	於茂登岳	石垣島、北部		3.0m
浦添市	127m	△丘		市の中央部		82.2m
名護市	452m	・山	嘉津宇岳	市の北西		1.0m
糸満市	168m	△丘	与座岳	市の東部		3.5m
沖縄市	201m	△山		市の北端境界		110.0m
豊見城市	109m	△丘		市の中央部		4.7m
うるま市	204m	△山	石川岳	市の境界		19.0m
宮古島市	115m	△丘		宮古島、東部		17.0m
南城市	193m	△丘		市の中央		86.5m
国頭村	503m	・山	与那覇岳	村の南部		7.0m
大宜味村	397m	△山		村の北東境界近く		7.0m
東村	446m	・山	伊湯岳	村の北境界		31.0m
今帰仁村	275m	△山	乙羽岳	村の中央部		6.0m
本部町	453m	△山	八重岳	町の南部		6.0m
恩納村	363m	△山	恩納岳	村の南東境界		10.0m